

令和4年度 薬学と社会教科担当教員会議（オンライン開催）
議事録

【日時】 令和4年10月29日（土）

会議 13時30分～16時00分（13時00分よりアクセス開始）

【zoom ホスト】 大阪医科薬科大学薬学部 阿武山キャンパス
〒569-1094 大阪府高槻市奈佐原 4-20-1

【委員長】 恩田 光子（大阪医科薬科大学薬学部 教授）

【添付資料】

資料1 令和4年度「薬学と社会」教科担当教員 会議次第

資料2 令和4年度薬学と社会教科担当会議出席者名簿（67大学88名）

資料3 厚生労働省 医薬・生活衛生局総務課 薬局・販売制度企画室長
大原 拓 氏 講演資料

【会議内容】

1. 開催校として、大阪医科薬科大学薬学部 大野 行弘学部長より挨拶があった。
2. 講演1：大阪医科薬科大学薬学部教授 恩田 光子氏より、「コアカリキュラム改訂に係る意見集約の御礼と報告」がなされた。それに続き、帝京平成大学薬学部 学部長 亀井 美和子氏より、「コアカリキュラム改訂について」というタイトルで、素案からの改訂作業に関し講演頂いた。講演後、活発な意見交換が行われた。
3. 講演2：厚生労働省 医薬・生活衛生局総務課 薬局・販売制度企画室長 大原 拓 氏より「最近の薬事行政について」というタイトルで、1.新型コロナウイルス感染症への対応、2.令和元年度薬機法改正と施行、3.データヘルス改革等について講演頂いた（資料3）。講演後、電子処方箋の運用に関する質疑や、オンライン服薬指導の要指導医薬品提供への適用の是非等について活発な意見交換が行われた。
4. 次回（R5年度）の開催校は、昭和大学薬学部と決議され、岸本 桂子教授より挨拶があった。
5. 恩田委員長より閉会の辞が述べられた。

以上